

位置検索・緊急通報サービス 「イルカーナ」の紹介



加藤電機株式会社 取締役 吉田 裕康

● イルカーナのふるさと

イルカーナを開発した加藤電機は今から45年前、知多半島に生まれました。

知多半島は名古屋市の南に飛び出した半島です。古くより醸造業が盛んな場所で、ソニーの創業者、盛田昭夫氏はこの半島の中心に位置する常滑市の造酒屋の息子さんです。また、ミツカン酢で知られる中埜酢店は半島の中心、半田市で江戸時代から暖簾を守っています。江戸時代にここで酒かすから作られた酢が日本の寿司を発展させた酢として近年注目されています。

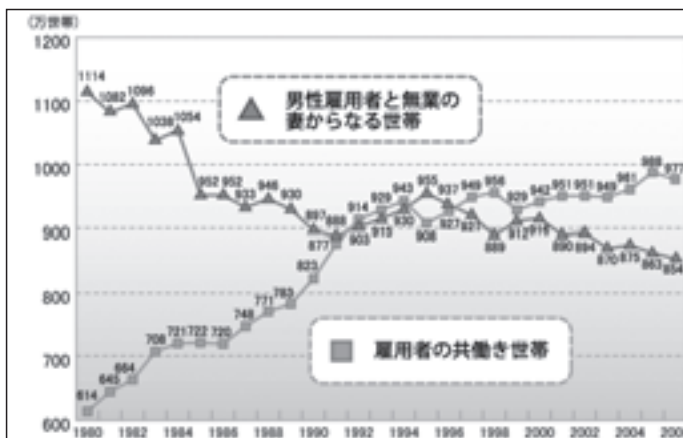
黒澤明監督が「姿三四郎」のロケを行った古い蔵や運河の残る町並みが今でも残ります。食も豊かな場所で、愛知、三重、和歌山、奈良の豊かな森がはぐくんだ水が伊勢湾、三河湾へ流れ込み、それを栄養として育つ海の幸が特に有名です。のり、鯛、大アサリ、たこ、えび、うに、ふぐ…特に知多半島の先端に位置する日間賀島、篠島は冬場のふぐが有名です。フェリーや高速船で十数分で渡ることができ、民宿で宿泊することも日帰りで料理だけ楽しむことも可能です。

「やしの実」の歌で有名な伊良湖岬へ渡る船もあり、夏場に運が良ければイルカが船に並んで泳いで行くのを見ることができるでしょう。

そんな知多半島の真ん中、半田市でイルカーナは開発されました。

● 生活環境の変化と子供の安全

雇用機会均等法の施行以前、女性の社会進出には制限が多く、家庭に女性が残るケースが多くありました。また、大家族もまだ点在し、子供の周りにはたくさんの大人の監視下にあったと言えます。統計によると2000年以降は専業主婦が共働き世帯より下回る結果がでています。核家族化の増加、少子化傾向と相まって、家に帰ると祖父母や両親、兄弟がいなくてだけでなく、近所の大人も家にはいない＝子供たちの生活環境下に大人の目が届かない時代になったと言えます。



■昭和55年から平成13年は総務省「労働力調査特別調査」(各年2月、ただし、昭和55年から昭和67年は各年3月)、14年以降は「労働力調査(詳細結果)」(年平均)より作成。

● 大人の目になる目として

子供の安全を守るために、大人の目になる存在が必要となります。しかし、大人の目の意味合いは「監視する」こととは別のことと考えています。「かわいい子には旅をさせよ」という有名なことわざがありますが、ある程度旅をさせながら安全を確保する、という役割が必要になってきます。

そこで、当社が答えの一つとして出したのが「イルカーナ」と言う製品です。位置検索、緊急通報の機能を有したセルフガード型の端末です。

● 安心と安全のために…安心と安全へのこだわり

位置検索、緊急通報と一口にいても様々なアプローチがあります。携帯電話に付属的についているもの、専用端末で多機能のものなど様々です。

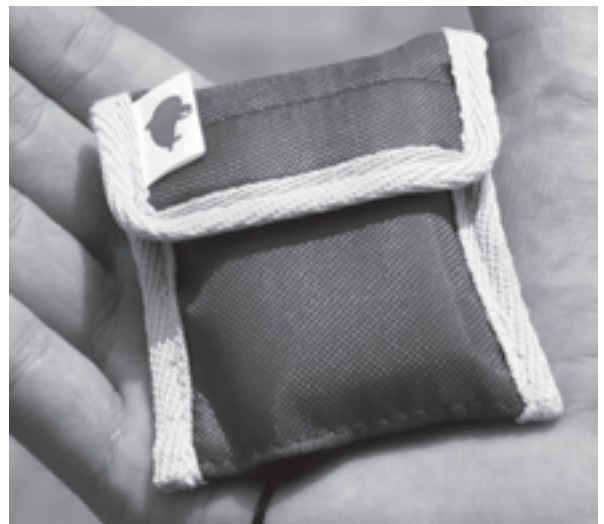
当社は安心と安全にこだわった、セキュリティ性を重視したアプローチを行いました。悪意のある人から如何に守ることができるか、それを徹底して考えた製品になっております。

・防犯へのこだわり

余計な機能を排除して、防犯に徹底してこだわりました。メールや通話はできませんが、そのために学校への持ち込みも可能になりました。また、PHSの通信網を使用していることから、携帯電話に比べて電波が非常に弱く、人体や医療機器に与える影響も小さくなっています。

・大きさへのこだわり

捨てられないためにはどうしたらいいか？ 相手に見つけられにくいことが重要です。見つからないためにはどうしたらいいか？ 小さくて隠せるサイズであることが重要です。この結果、極限までサイズを小さくしました。



・電源へのこだわり

端末に電源をオフにする機能がありません。電源をオフにするためには契約者様がサイトからの操作でしかオフにできない設計になっています。これは相手が端末でオフにできないようにするためです。

また、一度の満充電で5日～10日間程度使用することが可能です。学校がお休みの週末での充電で平日は十分に対応することが可能です。

・費用へのこだわり

月額基本料735円～始められます。セルフガードを基本としているために、駆けつけ費用が不要となり、頻繁に徘徊する方などは安価に安心してお使いいただけます。

・**確実につながることへのこだわり**

緊急通報は確実につながることを重視して、音声回線での通報となっております。メールの場合には未着、遅延の可能性があります、より確実に緊急通報が届く方法を選択しております。

・**雨にも強い防水設計へのこだわり**

普段外で持ち運ぶことを考え、防水設計にしております。

・**見つからないことへのこだわり**

当社の製品は形を公表しておりません。これは形が相手に分かってしまうことにより、破棄されることを防ぐためです。

・**緊急時に確実に連絡ができることへのこだわり**

イルカーナは紐を引くだけで緊急通報ができます。音声は自動音声です。これはいざという時に確実に伝えるためのこだわりです。緊急時に会話ができる状態ではない、あるいは、声が出ない、ということを前提に設計してあります。



こうした安心、安全へのこだわりから一般のお客様のみならず、多くの自治体、企業にもお使いいただいております。また、基本技術を元に、派生商品として多くのOEM製品として世の中に普及しております。

● **さまざまなニーズに対応**

この商品は、はじめ「人」が持ち運べることを基本に考えられましたが、「人」に限定することなく幅広いお客様より支持いただいております。

(導入事例)

- ・ お子さまの居場所確認
- ・ 認知症の患者様の徘徊対策
- ・ 荷物の追跡確認（トレサビリティ）
- ・ 医療従事者様の安全対策
- ・ 地滑りの監視
- ・ ペットの位置確認

これに加え、従来からのカーセキュリティの技術を応用し、

- ・運行管理
- ・カーシェアリング

などにも応用されています。

● イルカーナの主な特長

- ・世界最小、最軽量

サイズ約35.0×58.0×14.4mm（突起物を除く）

重量 約31g（内蔵電池を含む）

- ・雨にも強い防水設計

IP54を取得（通常仕様による水による故障実績はありません）

- ・低コスト

月額料金735円～ オプションあり 検索料は53円～

- ・豊富なオプション機能

スケジュール検索、エリアサーチ機能などの豊富なオプションがあります。

- ・携帯者が電源を切ることができない設計

携帯される方（お子様、ご両親）自身や、犯人などにより 製品電源を切ることができない構造になっています。

- ・充電タイプで約1週間の利用が可能

お子様なら学校がお休みの週末に、ご両親ならご在宅時に簡単に充電していただくことができます。

● 安心と安全な世の中を目指して

今年当社は45周年を迎えました。創業当時は自動制御装置の製造販売を主たる業務としておりましたが、今から17年前から車の被害を減らすべく自動車盗難防止装置「HORNET」「VIPER」を販売させていただいております。販売当初は、まだ自動車盗難防止装置はなじみが薄いものでしたが、その後自動車盗難が急増したため自動車にもセキュリティが必要とご認識いただけるようになりました。自動車盗難防止装置の普及後、自動車盗難の減少が数値として明確になったことは喜ばしい限りです。

安心で安全な社会を実現し、「イルカーナ」がセキュリティ製品としてではなく、安心のための製品として語り継がれることを切に願っております。

※お問合せ先

加藤電機 株式会社

〒475-8574 愛知県半田市花園町6-28-10

TEL：0569-26-0088

FAX：0569-26-0089

URL：<http://www.kato-denki.com/>